

■旧様式からの変更点 ・様式変更なし	太郎 花子)	事業所番号 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td> </tr> </table>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
事業者及び その事業所	○○事業所											

日付	曜日	行動援護計画			サービス提供時間		算定時間	派遣人数	サービス提供者印	利用者確認印	備考
		開始時間	終了時間	計画時間数	開始時間	終了時間					
2	月	9:00	12:00	3	9:00	12:00	3	1			初回加算
5	木	9:00	12:00	3	9:00	12:00	3	1			減算
7	土	9:00	12:00	3	9:00	12:00	3	1			ヘルパーの実務経験が不足し、通常の70%の単価が適用される場合は、「減算」と記載する。
9	月	9:00	18:00	8	9:00	18:00	8	1			
12	木							1			緊急時対応加算
											「所要時間7時間30分以上の場合」の単価を適用する場合は「8」を記載する。(例:実際の提供時間数が9時間の場合「8」を記入。)
											「初回加算」、「緊急時対応加算」を算定した日については、備考欄に「初回加算」、「緊急時対応加算」と記載する。
											通常の算定時間数を集計して記載する。
											70%の単価が適用される時間数を記載する。
合計				計画 時間数計	内訳(適用単価別)		算定 時間数計				
				17	100%	70%	20				
					17	3					